

25年3月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業（継続事業）
事業実施前の状況	カラー化したコミュニティ紙を年2回発行し、地域全戸に配布業者を通じて配布している。
事業実施後の状況	継続事業で前年度と変わらず。
事業の効果	コミュニティ紙の紙面に会員募集欄を設けているがあまり効果はない。
今後の課題等	例えば、コミュニティカフェで行っているイベントの紹介など関心を持ってもらえそうな内容を考えて読んでもらうことが先決である。

2015年 3月 3 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会拠点運営事業
事業実施前の状況	定例会は五月丘会館で開催、協議会用備品は会館などで一時保管。
事業実施後の状況	6月からアルビス五月が丘の北集会所の受付事務所を拠点事務所として賃借し、折畳みテーブル、椅子など備品を取り揃えた。
事業の効果	同時に展開したコミュニティサロンの拠点にもなり、利便性は大きい。
今後の課題等	サロン用備品の収納場所にもなっており、少人数の打合せにしか利用出来ず手狭である。

25年 5月 3/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	コミュニティサロン設置事業
事業実施前の状況	6月から第2、第4日曜日にUR北集会所を借りてカフェを開催し、うち1回は地域住民が喜びそうなイベントを開催している。
事業実施後の状況	地域住民のリピーターが少ない。子供用に絵本を置いたりして親子ずれを期待しているが、今一つである。
事業の効果	イベント開催時は来場者が多くなるが、目的の一つであるコミュニティ推進協議会のPRということでは反応が悪い。
今後の課題等	第2、第4日曜日という月2回の開催は利用者にとって分かりづらい。毎週開催がベターだが、人的な制約があつてつらいところである。

2025年5月2/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域掲示設置事業
事業実施前の状況	五月丘地域で9箇所の掲示板があり、コミュニティカフェのお知らせ、コミュニティ紙、福祉協議会関係のお知らせなどを掲示している。
事業実施後の状況	9箇所に加えて歯抜けになっていた1丁目UR職員宿舎北西角と図書館南階段下の2箇所に新設し、全域カバー出来た。
事業の効果	継続事業として2, 3か所ずつ設置してきたが、今回で全域カバーしたことになり、一応完了とする。
今後の課題等	社会福祉協議会の掲示板と併せて有効活用ができればと考える。

25年 5月 3/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	防犯カメラ設置事業
事業実施前の状況	五月丘地域には防犯カメラが一台もなく、犯罪や交通事故の捜査・検証や犯罪抑止の観点からも設置が望まれる。
事業実施後の状況	五月丘交差点南西角に設置した。設置に先立ちカメラに映る対象のお宅に設置の承諾をお願いしたが、みなさん一応に歓迎の意向であった。
事業の効果	設置したカメラの支柱に防犯カメラ作動中という看板が付けてあるので、犯罪の抑止効果があるのでは・・・。
今後の課題等	カメラの設置場所は、ほぼ公共の敷地に限られるので、増設していくが場所的な制限がある。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	緊急通報装置管理事業（継続事業）
事業実施前の状況	通報装置の機能維持のための電気料金
事業実施後の状況	同上
事業の効果	犯罪の抑止効果
今後の課題等	

25年 5月 3 /日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	ハザードマップ作成事業
事業実施前の状況	池田市が全戸に配っている防災マップにより、五月丘地域では土砂災害に対して心の準備をしている。
事業実施後の状況	五月丘地域だけの土砂災害以外の交通危険箇所、ポスト設置場所、避難場所など住民の利便性を考慮したマップを作成した。
事業の効果	家の中に掲示しやすいA3サイズで作成しているが、効果は把握していない。
今後の課題等	池田市の防災マップと併用して、役立てて欲しいと願っているが、仕舞い込まれる心配がある。

25年 5月 3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域防災訓練強化事業（継続事業）
事業実施前の状況	地域住民の防災意識向上のために地域内3自主防災組織が合同で総合防災訓練を行う。
事業実施後の状況	毎年の継続事業
事業の効果	参加人員は増加傾向にある。
今後の課題等	池田市が実施しつつある避難所訓練を3防災組織の合同訓練に取り入れることが必要ある。

28年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	電動自転車安全パトロール事業
事業実施前の状況	電動自転車2台は小学校が保管場所となっているが、本校舎南壁面に雨を避けるように保管している。
事業実施後の状況	1台増設することになり、本格的な自転車置き場を本校舎北側に設置した。
事業の効果	自転車置き場を新設することにより、管理面は充実したが、学校が保管場所である関係もあって、子供の安全に気を配りながらの先生の利用が多い。
今後の課題等	無職の会員の高齢化が進み、電動自転車による定期的なパトロールが難しくなっている。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	イベント運営事業
事業実施前の状況	カブトムシ飼育講習会以外にコミュニティとしての企画はなく、イベント用の備品のない。
事業実施後の状況	先々のイベント開催に備えて、とりあえずテントを1張購入した。また、最近途絶えていたスポーツ振興会主催のグランドゴルフの支援をした。
事業の効果	購入したテントは、カブトムシ里親講習会や図書館祭りにコミュニティカフェを出張オープンしたときなどに大いに役立った。
今後の課題等	これから企画しようとしている大きなイベントにはテントを含めイベント備品を取り揃える必要がある。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	盆踊り大会支援事業（継続事業）
事業実施前の状況	地域にとって数少ない恒例のイベントであり、参加者も年々増加傾向にある。
事業実施後の状況	昨年に引き続き照明設備などの更新を行っており、雰囲気的には、以前より明るい環境の盆踊りとなった。
事業の効果	年々設備がわずかながらも更新されて、そのせいもあって参加者が増えている。
今後の課題等	自前で太鼓を持ち、子供が太鼓を叩けるようになれば、他地域に負けない盆踊りになる。会場である学校の電源容量から照明のLED化が必要

25年5月2/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	「ポイ捨て禁止」看板設置事業
事業実施前の状況	市役所の各所管が各々作成し、設置されていたが、本格的なものではなく、汚れたり、風化したものが大半で効果は疑問である。
事業実施後の状況	長期間耐えうる素材を使って、市の罰則文言も明示したものを作成し、学校や河川の柵、公園に設置した。
事業の効果	今までより目につきやすい作りになっており、それなりの効果はあると考える。
今後の課題等	特になし。場合によっては、再度作成することもある。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	まちなみ花いっぱい整備事業（継続事業）
事業実施前の状況	小学校3年生が春には花壇へ花苗を移植し、秋には花芽を育て、育った花苗を花壇に移植したり、保育所、幼稚園などの団体に贈呈する。
事業実施後の状況	3年生の授業の一環になっている継続事業。
事業の効果	育てた花の命を大切にするという気持ちを子供たちに植え付ける。PTAも参加し、地域コミュニティのPRにもなっている。
今後の課題等	毎年やっていることは同じでマンネリ化しているが、3年生のカリキュラムのひとつなので仕方がないか。

25年5月3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	AED管理事業（継続事業）
事業実施前の状況	五月丘会館、ビューグランデ池田五月丘、セブン・イレブンのAEDを設置している。
事業実施後の状況	設置3個所のパッドの使用期限がきた為に業者による取り替え作業を行った。
事業の効果	いつでも使える状態にすることが肝心である。
今後の課題等	いざという時にうまく使えるか不安な面がある。

25年5月3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	交通安全注意喚起事業
事業実施前の状況	五月丘小学校区の6か所で下校時の児童の安全を確保するためにPTAがポイント立ちを行っていたが、交代制で行うため見守りポイントがわからない人が続出し、混乱を招いていた。
事業実施後の状況	6か所の見守りポイントに看板を設置し、見守りポイントが明確になることにより、混乱なくポイント立ちができるようになった。
事業の効果	見守り活動を行っている旨の看板設置により、見守りポイントが誰にでもわかるようになったと同時に犯罪抑止の効果が期待できる。
今後の課題等	特になし

25年5月21日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	昆虫育成等講習会実施事業
事業実施前の状況	前年度に設置した6箇所カブトムシ産卵場の腐葉土の入れ替え、補充作業を行うとともに塩塚公園に1箇所産卵場を増設した。
事業実施後の状況	産卵効果の見込める4箇所について腐葉土の入れ替え、補充を行った。コミュニティサロンのイベントとしてカブトムシ里親講習会を行った。
事業の効果	カブトムシ里親講習会はカブトムシ配布が久しぶりということもあって親子での参加者が多数あった。
今後の課題等	産卵場の腐葉土の入れ替え、補充はその効果が目に見えないため、今後再考の必要がある。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	公園整備事業（継続事業）
事業実施前の状況	地域のふれあいの場である茶臼山公園と山の手公園に時計を、また茶臼山公園には健康遊具を設置する。
事業実施後の状況	地域内の4公園すべてに時計が設置され、また山の手公園を除く3公園には健康遊具が完備された。
事業の効果	地域内のすべての公園に時計が設置され、子供が親との約束時間までに帰宅できる環境ができた。
今後の課題等	健康遊具が有効に使用されるPRが必要。

25年6月3日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	街路灯強化事業（継続事業）
事業実施前の状況	五月丘5丁目山の家西側斜面下の道路は人通りが少なく、街路灯の間隔も広がったので夜間は不安に思いながら通行していた。
事業実施後の状況	街路灯と街路灯の間の一番くらい箇所に設置した。
事業の効果	通る人は少ないが、道路が明るくなり、感謝されている。
今後の課題等	街路灯の整備も一段落で、これをもって完了とする。

25年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	市民レクリエーション大会支援事業（継続事業）
事業実施前の状況	スポーツ振興会が教育委員会の行事報償金で市民運動会を主催しているが、地域コミュニティが予算枠を計上して支援している。
事業実施後の状況	大会がより盛り上がるよう地域コミュニティの予算枠を前年より大きくして支援した。継続事業であり、運営実態は変わらない。
事業の効果	参加人員は年々増えている。地域にとって数少ないイベントの一つ、地域住民の触れ合いの場として積極的に協力していく。
今後の課題等	特になし。